



PTA だより

R6.12.25 発行 (第 135 号)
北海道伊達高等養護学校



第 3 回 P T A 研修会特集

12月6日(金)、PTA研修会に御参加いただき、ありがとうございました。参加者の声や反響のあった内容をもとに、研修会の内容についてお知らせいたします。



「卒業生保護者と
お話ししましょう！」

第 40 期工業科卒業生保護者 奥野藤子様

12月6日(金)に行われた第3回 PTA 研修会では、「卒業生保護者と話ししましょう」ということで、第 40 期工業科卒業生である奥野健一郎さんのお母様、奥野藤子様にご来校いただき、健一郎さんのホームルーム担任であった岩淵奨平先生を交えて座談会形式で行いました。

現在、接客業で働く健一郎さんの在校中の様子やお母様との関わり、在校中の「ある出来事」をきっかけとして成長された健一郎さんについて、保護者側、担任側、それぞれの立場からの悩み、健一郎さんへの対応、連携などについてお話を聞くことができました。お二人とも、そのときのことを思い出しながら懐かしそうにお話ししてくださいました。

全てのお話が実際に経験してこられたことということもあり、参加者の皆さんも積極的に質問されたり、時には大きく頷いたりする様子がとても印象的な研修会でした。

お忙しい中御来校いただいた奥野様、授業の合間を縫って参加してくれた岩淵先生に感謝申し上げます。

(文責:事務局 森)

【運営者レポート】

今回の研修会に参加させていただき、これから就職等に向けて、とても参考になるお話しばかりでした。

子ども本人のストレスを感じさせない対応が心に残っています。また、先生と親、子どもと親、子どもと先生のつながりがとても大切なんだと改めて感じることでできる研修会だったと思います。

(PTA ホームルーム役員:家庭総合科 1 年 松田美宏)





参加者アンケート



【 参加者の声 】

☆～ここがよく分かった!参加できなかった方にもお伝えしたい情報など～

- 今回の PTA 研修会では、卒業生の保護者の方のお話を聞かせていただきました。コミュニケーションをとるのが得意ではなかったようですが、現在は接客業で仕事をしていて頑張ってるという話を聞いて、学校生活や、寄宿舎の生活の中でいろいろなことを学んで身に付けてできるようになったということだったので、この先上手く進んでいけるか不安ではありますが、信じて見守っていこうと思いました。
- 在学中の様子や進路決定までの流れについて、保護者目線でのお話がお聞きできて、とても参考になりました。親と子の程よい距離感の保ち方や、自宅ではリラックス、リフレッシュさせる工夫について、わが家でも試したいと思いました。
- 学校に在学中からの進路についての親子の様子や進路決定についてなど、詳しく話が聞けてよかったです。在学中は困っていること、悩んでいることはほとんど先生に相談して、先生と親、子との信頼関係を築いていたらベスト!!と改めて思いました。
- とても楽しい研修会でした。いろいろとこれからの仕事に対する流れだったり、親の接し方がとても勉強になりました。ちょっとなやんでることもあったりしましたが、先生方などに相談をそっとしてもいいんだとか、今はこんな感じでも先に進むとそれなりに対応していけるとちょっと希望をもて不安も少し減ったように思います。卒業後のことを聞いて本当によかったです。ありがとうございました。
- 心あたたまってお話しが聞けて、進路のことをたくさん知ることができました。親子のコミュニケーション、先生とのコミュニケーションが何より大切なんだと感じました。子どもがストレスにならない生活が大切、すてきなことだと思います。それが子どもの将来へつながるんだなと奥野さんの話が聞けて一番感動したところでした。
- 進路を迷い、決定するまでの様子が聞けてよかった。
通勤等に不安があっても、いろいろと対処法があるからあまり悩まなくても良いのかなと感じました。
- 卒業生の方の保護者の目線から、家での生活や、仕事先までの通勤や、目標があるのを聞いて良かったです。高等養護での生活で、卒業生の方も成長できたとお話をされていたので、自分の子どもも、学校生活で、今まで以上に成長して、社会人(大人になる)としての自覚を少しずつ持ってほしいな...と思いました。
- 家では、学校の延長にならぬよう、生活・関係を保つようにした。進路は2年終わりあたりから話し始めた。母親との仲の良さがよく分かった。家に戻ったときは、ストレスをかけないように、特に制限をしなかった。自分で自分のリズムを作るようにさせた。
就職—安心して働ける場所(自宅から) バス・送りで出勤。自分で稼ぐことを知ってほしい。
同年代が職場にいない輪の中に入りづらい、上司がフォローしてくれた。6時間かフルタイムで本人がフルタイムを選んだ。正社員、いろいろな仕事をしたいことを店長に伝えた。
コロナ渦で現場の経験が少ない。
洗濯を自らできるようになった。目覚まし時計で起床。
コミュニケーション力が上がった。家にお金を入れている、月5万円。
- 休みの日の関わり方がよく分かりました。自分の子だけではない悩みも聞けてよかったです。
- 子ども、先生とたくさん対話し、本人の意思を尊重してあげたら良い。

☆その他、研修に関する御意見・御感想



- 就労についての親御さんのお話ですが、福祉就労された方のお話も聞きたいです。
- 保護者と担任の先生と一緒にお話して下さったのが、とても分かりやすくて良かったです。もっとたくさんの方が参加できると、良いと思いました。同学年、同じクラスの保護者の方と交流する機会がなかなかないので、何かあれば…と思っています。
- 今回座談会方式の研修会でしたが、月一くらいで開催したら良いと思いました。本校はいろいろな障がいを持った子・いろいろな性格の子がいるので、情報交換ができる場があった方が良いと思います。
- 卒業生の方や、保護者の方のお話しを聞く機会を増やせるようなら、生徒や保護者が聞ける機会をくださると、不安なことやどうなんだろう?という気持ちを緩和できたりすると思うので、検討いただけたらなと思います。
- いろいろなことを、気さくに聞けていたので、とても場が和み良かったです。
- 茶話会のようにできたので話しやすかった。
- 研修会をはじめて参加させていただきました。思っていたのと違い、アットホームな感じに驚きました。来て本当によかったと思います。
- 伊達高養の給食を(試食会みたくして)食べてみたいです。おいしい!と聞いているので(*^o^*)

お忙しい中、御参加いただきありがとうございました。

